

事務事業マネジメントシート(平成25年度実績と平成26年度計画)

平成27年 1月29日更新

事務事業名		合志市観光物産協会設立事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	3	働く人々が輝き続けるまちづくり			所属部	政策部	課長名	井村 幸弘
	施策	12	商工業の振興			所属課	商工振興課	担当者名	齋藤 正武
	基本事業	36	生産・販売力の強化			所属班	農工振興班	(内線)	1272
予算科目		会計一般	款7	項1	目1	事業連番11591	他	法令根拠	成果優先度評価結果：⑥ コスト削減優先度評価結果：②
終了、開始年度		<input checked="" type="checkbox"/> 25年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 25年度から開始				事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度～年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	合志市観光物産協会へ委託料を支出し、特産品、観光PR及び新産業育成支援を行う。 合志市観光物産協会へ補助金を支出し、運営についての支援を行う。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	合志市観光物産協会との委託契約締結→委託料の支出 合志市観光物産協会から補助金交付申請→交付決定→補助金交付
【主な予算費目】	委託料、負担金補助及び交付金
【意見や要望】	市民に親しみやすい社名変更等の要望がある
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 25年度実績(25年度に行った主な活動)(DO)	合志市観光物産協会設立、運営委託、補助金支出	26年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 事務事業を合志市観光物産協会運営支援事業へ移行する
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)回 →ア:委託料、補助金の交付回数 イ:	予算の主な増減の理由 事務事業移行による減(合志市観光物産協会運営支援事業へ移行)
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	合志市観光物産協会	②対象指標(対象の大きさを表す指標)(単位) →ア:協会会員数(団体・個人) イ:団体・個人
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	円滑に運営できる	③成果指標(意図の達成度を表す指標)(単位) →ア:総会、理事会開催数 イ:回
*③成果指標設定の理由と26年度目標値設定の根拠 委託料、補助金の交付回数		総トータルコスト 全体計画 ～年度 0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	24年度実績(決算)	25年度実績(決算)	25年度目標(当初予算)	25年度実績(決算)	25年度目標(当初予算)	予定	見込	見込
①活動指標	ア	回		0	2	2				
	イ									
②対象指標	ア	団体・個人		0	0	0				
	イ									
③成果指標	ア	回		0	0	0				
	イ									
投資入費量	事業内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円			1,892				
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	一般財源	千円		13,178	12,650				
		(A)事業費計	千円	0	13,178	14,542				
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0				
	人件費	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0				
		正規職員従事人数	人	3	3	3				
延べ業務時間		時間	1,136	1,136	1,768					
(B)人件費計	千円	4,624	4,624	7,043						
トータルコスト(A)+(B)	千円	4,624	17,802	21,585						

事務事業名	合志市観光物産協会設立事業	所属部	政策部	所属課	商工振興課
-------	---------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部 (SEE)

*原則は25年度の後評価、ただし複数年度事業は25年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①25年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 協会運営に関する委託料、補助金を交付できた	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②26年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

平成26年度より観光物産協会運営支援事業へ事業移行することとしているが、将来的には補助金等に頼らない自立を目指すものであり、今後の運営状況の推移を注視していく必要がある。

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input checked="" type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>クラッシーノ こうし 運営支援事業へ移行</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p>																						